



02 特集 JAの未来

7月に山形県を襲った豪雨により
被災された皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。
被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

12 旬の料理 名残トマトととろろ昆布



JAやまがた
公式
Facebook

広報紙 JAやまがた 2020/9月号 発行/山形農業協同組合 〒990-8535 山形市旅籠町1-12-35 TEL.023-641-3121 FAX.023-631-4714 http://www.jayamagata.or.jp/



●材料 (1皿分)
トマト…3個
とろろ昆布…適量
塩…適量 (ひとつまみ程度)
オリーブオイル…適量

ワンポイントアドバイス

トマトと昆布には旨味成分の「グルタミン酸」が含まれており、相性抜群！
トマトを湯むきするときは、氷水で冷やしたりせず、そのまま剥くと簡単に剥けます。

伊藤圭太郎/懐石料理店『御りょう屋 伊藤』。
和食の本場京都で修行し、習得した技術を用いて、山形の新鮮な食材を使った懐石料理を中心に提供しています。季節ごとに様々な料理が楽しめます/山形市七日町4-10-16 / TEL.023-635-8010 / 12:00~13:00 18:00~23:00 (L.O. 20:30) 営業/定休 月曜 ※通常時の営業時間です



1 鍋にたっぷりの水を入れて沸かし、トマトのヘタはすべて切って取り除く。実を切りすぎないように注意する。



2 お湯が沸騰したら、トマトを5~10秒入れて引き上げ、そのまま湯むきする。



3 湯むきしたトマトを一旦冷蔵庫で冷やし、大きいものは切って一口大にする。塩、オリーブオイルをかけてあえる。



4 トマトの上にとろろ昆布を乗せる。盛り付ける際に器を冷やしておくと、トマトを冷たいまま美味しく召し上がれます。

オススメ読書



購読申し込み
経済課
TEL.023-624-8567



ひとさじで免疫力が上がる
発酵しょうが健康レシピ
マシジマトモコ 著/石原新菜 監修
免疫力アップや冷えの解消に効く万能調味料『発酵しょうが』。作り方は皮ごとすりおろしたしょうがをビンに入れ、冷蔵庫に2週間入れておくだけ。半年間保存でき、おかずや汁物など使いたい時にすぐ使える！
定価(税込) 1,320 円



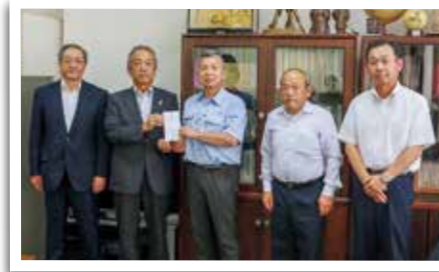
かんたんシンプル
ごほうびデザート
サルボ蒜子 著
フレンチ専門の人気料理家による絶品デザート。市販品も活用したプロならではの意外な食材の組み合わせが魅力。『かけるだけ』『混ぜるだけ』『フライパンだけ』など作りやすいレシピだから誰でも楽しめる！
定価(税込) 1,540 円

8月6日(木)

JAみやぎ仙南よりお見舞い

2019年10月、台風19号で甚大な被害が発生したJAみやぎ仙南に、被災地支援としてJAやまがたから移動金融店舗「ふれあい号」の派遣と飲料水を贈りました。

このたびの大雨によるJAやまがた管内の被害を知った舟山健一組合長と吉野文雄専務が本店へお見舞いに駆け付けてくださいました。



8月11日(火)

JAグループ山形 県知事へ豪雨被災地支援を緊急要請

JA山形中央会の長澤豊会長が県庁を訪れ、豪雨被害への万全な対策を求め吉村美栄子知事に下記の内容を要請しました。

1

農作物の被害軽減および再生産に向けて、防除・施肥、土づくり、種子・種苗・培養土の確保をはじめとした被災によって生じた経費を支援すること。また、農業共済の速やかな共済金支払いを国に働きかけること。

2

コンバイン等の農業機械、農業用ハウス等の農業施設、集出荷施設・乾燥調製施設・家畜飼養管理施設等の共同利用施設の再建・修繕や、破損した施設の撤去をはじめとした復旧に要する経費を支援すること。

3

揚水機場や農地等の早期復旧に向けて、国の災害復旧事業の適用を図るとともに、対象外となる小規模災害に対する県単独事業を発動すること。

4

国の災害関連資金が円滑に活用できるよう支援するとともに、資金需要に応じて県単低利資金を創設すること。

5

対策パッケージの「なりわい再建補助金」活用に向けて、要件となる県の再建支援計画を策定のうえ、農村地域の生活インフラを担っているJA金融・購買店舗等の一日も早い営業再開を支援すること。

8月17日(月)

JAおいしいものがみへ移動金融店舗「ふれあい号」を派遣

JAおいしいものがみの大蔵支店は浸水被害で端末機類が故障し、金融店舗としての営業ができない状況です。「ふれあい号」は大蔵支店の敷地内で、組合員や地域住民に普通貯金の入出金や各種税金、公共料金等の受入など、日常生活に必要な金融サービスを提供します。

本店で行った出発式で岡崎輝明組合長は「組合員、地域住民の皆さまのために協力の力を発揮しなければならない。被害に遭われた皆さまの一刻も早い復旧を心より願っています」と激励。

JAおいしいものがみの安食賢一組合長は「復旧に全力を尽くしているが、大蔵支店は金融店舗としての営業が難しく、組合員、地域住民の生活に影響が出ている。我々の要請を即断で快諾いただき御礼を申し上げます」とあいさつされました。

出発式の参加者は、一日も早い復興を願い、拍手でJAおいしいものがみへ出発した移動金融店舗車を見送りました。

※JAやまがた管内での移動金融店舗「ふれあい号」の営業再開は9月23日(水)からの予定です。

移動金融店舗出発式



移動金融店舗車
JAおいしいものがみに到着

7月に山形県を襲った豪雨により 被災された皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。 被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

7月28日から29日未明まで降り続いた記録的豪雨で山形県内では大きな被害を受けました。
JAやまがた管内でも住宅や収穫期を迎えていた農作物に甚大な被害がありました。
JAグループが一丸となり、被災地の復興に全力で取り組んでまいります。



7月28日(火)



本店ではJA管内の被害状況を迅速に把握するため、情報収集に取り組みました。



写真提供：地元消防団に所属するJA職員より

7月29日(水)

被害調査

本沢地区内／ぶどう園地土砂災害



本沢地区内／橋の破損



本沢地区内のぶどうの園地では土砂災害があり、ハウスとぶどう棚が破損する被害がありました。

東古館／JAたい肥センター



東古館／JA広域配送センター



たい肥センターの東側を流れる藤沢川が氾濫し、事務所を含めた作業現場が約1km浸水被害に遭いました。

連日、JA職員が泥のかき出しなど片付けを行いましたが、電気設備が故障し、現在もたい肥の製造作業が遂行できない状態が続いています。

8月1日(土)

舟山康江参議院議員がたい肥センター視察

たい肥センターの被害を知った舟山康江参議院議員は、同センターを訪れ、JA職員の案内で氾濫した川の位置、水位、被害の状況を確認され「相当大きな損失。耕畜連携した農家組合員の皆さんに望まれた施設。要望があればいつでも連絡してほしい」と話し、河川の氾濫被害があった農林漁業者の経営再建に向けた支援対策を案内されました。被害の説明にあたったJAの経営管理部羽角克之部長は「いち早く駆け付けていただきありがたい。国、行政からも河川の氾濫防止策や、農業再建の力になっていただければ心強い」と感謝の言葉を述べました。



『一升餅背負いの集い』の中止について

当JAでは子育て支援企画として、10月に満1歳以上満2歳未満のお子様を対象に、毎年「一升餅背負いの集い」を開催しておりますが、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、参加者の健康・安全を第一に考慮した結果、残念ながら今年度の開催を中止することにいたしました。

参加を楽しみにお待ちしておりますが、大変申し訳ございませんが、ご了承いただきますようお願い申し上げます。

移動金融店舗『ふれあい号』ご利用の皆様へ

7月28日から29日にかけて山形県を襲った記録的大雨で甚大な被害を受けたJAおいしいもがみより、移動金融店舗の被災派遣要請がありました。

8月18日(火)から9月17日(木)までの期間、JAおいしいもがみ大蔵村支店で活動を行っております。当地での営業はこの間休業となり、営業再開は9月23日(水)からとなる予定です。

ご不便をお掛けいたしますが、最寄りの支店をご利用いただくか下記の支店へお問合せ下さるよう、宜しくお願い申し上げます。

お問い合わせ

滝山支店 TEL.641-3150 高橋支店 TEL.686-9611
山形南支店 TEL.688-2633 上山北支店 TEL.677-1711
山辺支店 TEL.664-5003

『家の光』11月号にアロニアガールズが登場

『家の光』2020年11月号(10月初旬発刊)東日本版の連載「教えて! 技ありマイスター」コーナーに上山市でアロニアの栽培と加工を手掛けている、鏡恵子さん、齋藤あい子さんの取り組みとアロニア料理がご紹介されます。

8月21日、鏡さんのアロニア園地と加工所がある川口英男さんのお宅におじゃまして取材にご協力いただきました。アロニアを使ったアイディア料理の美味しさと鮮やかさに取材を担当した方々も感激していました。

カラー・3ページで掲載予定です。アロニアガールズの魅力がたっぷり詰まった紙面をぜひご覧ください。



購読のお申込み

各支店 または 本店経済課 TEL.023-624-8567

家の光11月号 629円(税込)

今月の表紙／

須田国明さん、早坂逸美さん(上山市相生)

須田さんはJAやまがた広域桃部会会長を務められ、奥様、娘の逸美さんと一緒に約10種類の桃を2ha、サクランボ、プラム、干し柿、小玉スイカを生産されています。須田さんは「山形の桃は市場からの評価が高く、まだまだ出荷してほしいと要望がある。将来は4haまで増やしたい」、子育てをしながら4年前に農業を始めた逸美さんは「お客さんから美味しいと言っていただくと、嬉しく



て将来への糧になります」と仲良し親子で話してくださいました。

理事会だより

今回の報告・協議された項目から抜粋して掲載しています。

第6回理事会(7月27日開催)内容より

●報告事項

- 令和2年度月次実績表(6月末)(コロナ禍による事業への影響等)
- 内部管理態勢にかかる指導要綱
- 「JAバンク基本方針に基づく体制整備モニタリング報告」
- 令和2年度旅行事業における全体企画旅行の一部中止
- 令和2年度米穀売渡委託契約数量
- 令和2年度6月末事業実績

●協議事項

- JAやまがた広域選果場選果機更新計画及び休憩所の増設計画
- 「農作物検査業務規程」の一部変更

役員より vol.15



理事
佐藤栄作

協同の大切さを知る

須川、馬見ヶ崎川、立谷川が合流する山形市北西部に位置する我が明治中野目地区は、7月末の豪雨で土地改良区のポンプが水没したため、穂が出る一番大切な時期に田んぼに水が来ないという危機的状況に見舞われました。即対応策を講じ、約500haの田んぼに水を分配できるよう、組合員の協力を得てなんとか全ての田んぼに少ないながらも水が行き渡るようになりました。

この出来事で私は、農村を維持していくには力を合わせて物事を行う「協同の精神」が大切であると実感しました。

また、都市では大雨ですぐ道路に水が上がりますが、当地区では、今回溢れ出た水が一時的に田畑に行き渡るにより、ダムの役目を果たして生活圏を守ってくれたのを目の当たりにしました。個々の田畑は水没し影響を受けましたが、自然の力を受けとめ地域を救ったのは農地であったと再認識したのです。

DIRECTOR'S OPINION
2020

YBCラジオ「旬ナビ!」出演のお知らせ

『ゲツキンラジオばんぱかば〜ん』内のコーナー「JA全農山形 旬ナビ!」に当JAの女性部部長・有海栄子さん、青年部部長・平吹拓也さんが下記の日程で出演予定です。ぜひ、お聴きください。

出演予定日

●女性部部長
有海栄子さん
10月1日(木)
15:40 ~ 15:45

●青年部部長
平吹拓也さん
10月22日(木)
15:40 ~ 15:45

国が支える。安心が大きくなる。 農業者年金のご案内

農業者年金は、国民年金の第1号被保険者(保険料納付免除者を除く)で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の方であれば、どなたでも加入できます。^(※)

※農業者年金に加入される方は、国民年金の付加年金(付加保険料月額400円)への加入も必要となります。

農業者年金のメリット

① 少子高齢化時代に強い積立方式の年金です

自ら納めた保険料とその運用益(付利)を年金の原資として積み立てていき、この年金原資の額に応じて将来受け取る年金額が決まる「積立方式(確定拠出型)」の年金です。

自分が必要とする年金額の目標に向けて、保険料を自由に決められ(月額2万~6万7千円までの間で千円単位)、経営の状況や老後設計に応じていつでも見直せます。

② 終身年金で80歳までの保証付きです

農業者年金は生涯支給されます。仮に加入者・受給者が80歳前に亡くなった場合でも、死亡した翌月から80歳までに受け取れるはずであった農業者老齢年金の額の現在価値に相当する額が、死亡一時金として遺族に支給されます。

相談・お問い合わせ

各支店または 本店貯金業務課 TEL.023-624-8268

平成30年産米最終精算について

■ 主な品種の精算について（紙袋）

単位：円（税込）

項目	区分	等級	はえぬき	コシヒカリ	つや姫	あきたこまち	ひとめぼれ	雪若丸	ヒメノモチ	出羽燦々
概算金①	J A 米	1等	12,500	12,900	15,500	12,400	12,400	13,100	10,500	11,700
	一般米		12,200	—	—	—	—	—	—	—
買取米精算②	買取米	1等	—	—	—	—	—	—	—	—
	一般米		—	—	—	—	—	—	—	—
追加精算金③	J A 米	1等	400	300	300	400	400	300	—	—
	一般米		400	—	—	—	—	—	—	—
最終精算金④	J A 米	1等	992	1,538	710	810	1,222	870	2,736	5,712
	一般米		876	—	—	—	—	—	—	—
支払合計額①+②+③+④	J A 米	1等	13,892	14,738	16,510	13,610	14,022	14,270	13,236	17,412
	一般米		—	—	—	—	—	—	—	—
	買取米	1等	—	—	—	—	—	—	—	—
	一般米		13,476	—	—	—	—	—	—	—

■ 精算内容（JA米 はえぬき 紙袋 1等）

単位：円（税込）

項目	内容	60kg/個
販売価格	入札取引並びに相対取引による平均価格	15,414
加算額	協議会受入・精算代金利息・繰越金	114
(1) 合計	販売価格	15,528
共同計算経費	保管料・運賃・出庫料・ブランド米拡大経費等	888
販売手数料	全農・JA	697
検査手数料		51
(2) 控除経費合計		1,636
(3) 概算金	平成30年産米	12,500
(4) 追加精算支払済額	平成30年12月28日	400
最終精算金支払額	(1) - (2) - (3) - (4)	992

■ 山形地区カンントリーエレベーター収支決算書

（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

単位：円（税込）

科目	金額	科目	金額
人件費	12,371,853	利用料	67,434,575
業務費	12,049,298	保管料	10,570,533
諸税負担金	3,157,647	諸庫料	1,269,533
施設費	41,744,888	雑収入	2,918,616
減価償却費	3,968,879	事業外収入	2,132,006
雑費等	6,528,237		
諸引当金繰入	4,490,000		
当期剰余金	14,461		
合計	84,325,263	合計	84,325,263

7月7日

「やまがた紅王（山形C12号）」研修会

さくらんぼ大玉新品種「やまがた紅王」の研修会が本店で開かれ、各地区のさくらんぼ部会の役員やJA職員ら約30名が参加しました。大玉で外観が良く、果肉の硬い「やまがた紅王」は2018年から苗木の販売を開始し、22年の先行販売、23年からの本格販売というスケジュールで栽培されています。研修会では品種の特性や苗木の管理、生産者登録性の順守事項などを確認した後、試食も行い、参加者は味や食感を確かめながら味わっていました。



果実品質

肥大：3L中心（2L～4L）の大玉
着色：果皮にツヤがあり、着色良好
糖酸：糖度20度程度（佐藤錦並）、酸味やや少ない
果肉：硬く、日持ち性に優れる
その他：収穫期後半に、表面にくぼみが発生する場合あり

本年産の果実品質

・本年の収穫盛期は6月26日～30日頃であり、果実の大きさは3L中心であったが、例年に比べ2Lの割合が高かった。
・着色は着果部位によりばらつきがあるものの、概ね良好であった。
・糖度は20%程度で、酸味が少なく、食味良好であった。

山形県果樹で初となる「生産者登録制度」を採用

【登録申請の要件】

- 登録を受けた農家（法人）が自ら管理する山形県内の経営耕地内に苗木を植栽すること
- 購入した苗木は第三者への譲渡、販売、海外への持ち出しを行わないこと
- 剪定枝は適切に処分し、第三者への補木の譲渡や高接ぎは行わないこと
- 農家1戸（1法人）当たり、5本以上の苗木を購入し、生産すること

2020年に10本以上から5本以上に改正

- 今後定める品質基準を順守すること
- 県の指導に準じ、高品質安定生産に努めること



7月14日

【十町歩の会】現地研修会

山形市中沼の水田で、水稻作付7ha以上の大規模担い手農家が所属する「十町歩の会」の現地研修会が開かれ、会員やJA職員ら約30名が参加しました。

研修では水稻の生育状況と今後の技術対策についての説明、水管理作業の省力軽減に向けた自動給水装置を活用した省力技術を学びました。

井関農機（株）からは現場に出向かず、スマホで水田の水位が確認できる「水田farmo（ファーム）」、全農山形からは水田の水位をセンサーで感知し、自動で給水と止水をする「農匠自動給水機」を実証中の水田でその活用法やメリットが紹介されました。参加者はそれぞれの機械の特徴や動きなどを確認しました。

水田farmoの特徴

- 水位センサを田んぼ1枚に1台設置することで、遠く離れた田んぼでも水位がわかり、水回りに関する時間や労力を節約できます。
- 太陽光発電なので電気工事や配線もなく、ご自身で簡単に設置できます。
- 圃場の水位を10分間隔で取得しスマホへ送信されます。
- 給水ゲートを設置すれば、スマホで圃場の入水・止水ができます。

農匠自動給水機の特徴

- 圃場への水供給をコントロールでき、水管理作業を削減できます。
- 圃場への設置は簡単。自分でできます。
- 強度・耐久性について、本体はガルバニウム鋼板仕様で、軽さと強度の両面を備えています。



水位センサ

7月29日

山形県ぶどう「デラウェア」品評会



県JA園芸振興協議会とJA全農山形が主催した品評会が山形市の協同の杜で開かれ、県内のデラウェア主産地から2kg箱42点の出品がありました。

詰め方、粒の揃い、着色などを審査した結果、当JAから2名が受賞されました。

■優秀賞 鈴木 修一さん ■優賞 佐藤 吉道さん



写真提供：JA全農山形

読者の広場

9月号のテーマ

夏の楽しみ

負けずファイト!の毎日です。(上市市Oさん)

㊦ 冷凍イチゴ美味しそうです!暑い日にぴったりですね。干し柿は冷凍して食べますが、卵焼きに入れて料理するのは初めて聞きました。

● スイカの美味しいデザートを作方を教えてほしい。(山形市Wさん)

㊦ 他JAの広報誌に「すいかサイダー」のレシピが紹介されていました。すいかを一口大に切って冷凍したものをサイダーとレモン汁と一緒にミキサーで攪拌して出来上がりです!

● 枝豆の紹興酒漬け、どんな味、アルコール弱い人も大丈夫?新型コロナでいろんなイベント、花火大会・花笠・芋煮と中止で残念です。表紙の鈴木さんご夫婦が微笑ましいです。(山形市Tさん)

㊦ 紹興酒漬けは出来立てを試食させていただきましたが、しっかりとした枝豆の味にプラスして、フワッと酒粕の風味がします。大人の枝豆で美味しかったです!

息抜き

クロスワード

あみがけの 部分に入る文字を並べ替えて言葉を作りましょう。

--	--	--	--

→ヨコのカギ

- 1 夏や湯上りのときに着る木綿の着物。
- 4 光がなく、真っ暗な状態。
- 5 犬が泳ぐときのように、頭を水面に出して、両手で左右交互に水をかき、両足で水を蹴る泳法。
- 6 夏から秋にかけての果物。
- 7 動物が吸ったり吐いたりする空気。
- 9 量や重さの区切りを表す印。

↓タテのカギ

- 2 動物を飼っている人。
- 3 夏に1度は行きたい塩水で覆われた場所。水がたくさんある場所。
- 4 焼いたサツマイモ。
- 5 都会から離れ、緑が多く人口が少ない場所。
- 8 大気中の水蒸気が集まって小さな水滴となった煙のようなもの。

当広報紙へのご意見・ご感想に加え、テーマに関するエピソード・写真・絵葉書なども募集しています。

●応募方法／「JAやまがた広報係」まで下記のいずれかの方法でご応募ください。応募者の「氏名、住所、電話番号」も忘れずにご記入ください。

郵便 〒990-8535 山形市旅籠町一丁目12-35

Eメール kikakukanri@jayamagata.or.jp

●締切／9月25日(金)(当日消印有効)

●プレゼント／「クロスワード」正解者、またはご意見、ご感想を下された方の中から抽選で3名の方に「おいしさ直売所商品券」1,000円分をプレゼント。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

8月号のクロスワード答え：つゆあけ

好きな果物



あとがき

7月28日の豪雨災害で、旬を迎えていた農作物も裂果や落下、浸水の被害で出荷できなかったと聞き心が痛みます。雨水を一時的に水田に溜めて、少しずつ排水することで洪水を軽減する「田んぼダム」という取り組みを知りました。農地は自然災害から地域を救う大切な役割もあります。耕作地が減少していることに危機感を持たなければと思いました。

福祉センター青田

健康コラム

vol.71



食欲の秋

暑かった夏も過ぎ、朝夕と涼しくなって、過ごしやすい季節になってきました。海の幸、山の幸、どれを食べてもどう調理しても美味しく、ついつい食べ過ぎてしまう…。これこそが恐るべし『食欲の秋』の仕業です。

なぜ秋になると食欲が出るのでしょうか?その理由は…。

- 秋になると様々な実りを迎えるため
- 夏バテした体の体調を戻すために、涼しくなった秋には自然と食欲が増すと考えられているため
- 動物は本能的に、冬を越えるための準備として、体に多くの栄養素を取り込もうとする性質のため

です。

「自然現象だから食欲が増加するのは仕方ない。」と思ってしまいがちですが、あとで後悔しないためにも、「バランスよく」調理方法を考えて、「よく噛んで」「ゆっくりと時間をかけて」食べ過ぎないように、心掛けて秋の味覚を堪能しましょう!!

8月の通所介護



鏡恵子さんの園地でぶどう狩り



福祉センターのぶどう収穫



夏祭り



福祉センターの畑で育てた夏野菜



出前ランチ



福祉センターの畑で育てた夏野菜

お問い合わせ 福祉センター青田

TEL.023-616-8002

介護サービス事業／通所介護・訪問介護・福祉相談窓口

「JAの自己改革に関する組合員調査」結果概要

「JAの自己改革に関する組合員調査」の実施にあたっては、JA役職員が組合員の方と可能な限り直接お会いして、JAの自己改革の取り組み内容をご説明し、ご意見を伺いました。

最終的には、全国で3,902,603人の組合員の方からご回答をいただきました。いただいたご意見については、各JAの今後の取り組みに活かしてまいります。



①自己改革への評価

	期待度	満足度	改善度
	「期待している」	「満足」	「改善した・もともと良い」
営農指導	80.7%	66.7%	83.9%
農畜産物販売	76.6%	61.4%	84.5%
生産資材購買	72.6%	60.6%	84.3%

②JAの必要性

JAは必要な存在だと感じる 93.7%

③総合事業の継続

総合事業は継続すべき 91.7%

④農業や地域づくりの応援

JAの地域農業の振興や地域づくり活動を応援したいと思う 96.1%

⑤准組合員の事業の利用の制限

事業の利用は制限しない方がよい 89.5%

JAやまがた自己改革の主な取り組み

農業生産の拡大に向けて

- 担い手・新規就農者に対し、振興作物の拡大および施設の整備、農業機械や資材に支援を実施
- 後継者育成・新規就農者の支援のため、野菜ハウス団地(きゅうり)、果樹ハウス団地(シャインマスカット)、果樹団地(桃)を造成し、農家組合員の専門的知識やアドバイスをいただきながら育成・就農支援事業に取り組んでいます。
- TACT・営農センターが連携し、設備投資等の資金需要や補助金に関する的確なアドバイスにより、農業関連資金に関する指導を行っています。

農業所得向上に向けて

- おいしさ直売所3店舗によって、販売量が拡大しています。また、消費者の“安全・安心”な地元農産物の購買意欲と生産者の農作物生産意欲が高まっており、地産地消への取り組みを含め生産者と消費者の双方に強いつながりが出来ています。
- 青果物については、市場に対する販売ロットを拡大することによって、交渉力を高め有利販売につながっています。

地域活性化・地域貢献

- 移動金融店舗車を運行し、災害時の緊急金融店舗としても活躍しています。
- JA共済交通事故未然防止対策活動として、2市2町へカーブミラーを贈呈しています。また、管内高校を中心に交通安全教室を開催しています。
- 学校給食への地元食材提供など、地産地消への取り組みを積極的に参加しています。

